

第5回資料 価値とは？

マルクスの価値形態論理解のために

単純な価値形態

20 エレのリンネル=1 着の上着

この等式の意味は、「20 エレのリンネル」は相対的価値形態として等価形態にある「1 着の上着」と交換可能であるということである。つまり「20 エレのリンネル」はみずからの価値を「1 着の上着」との交換可能性によって表現し、また「1 着の上着」のほうは、それが「20 エレのリンネル」と交換可能な対象であることによってその価値が表現されている。

問：価値とはなにか？ 20 エレのリンネルの使用価値は 1 着の上着の使用価値は異なるが……。

全体的な、あるいは拡大された価値形態

20 エレのリンネル=一着の上着、あるいは=10 ポンドの茶、あるいは=40 ポンドのコーヒー、あるいは=1 クォーターの小麦、あるいは=2 オンスの金、あるいは=0, 5 トンの鉄

問：単純な価値形態と全体的な、あるいは拡大された価値形態との違いとは……？

一般的な価値形態

1 着の上着	=	
10 ポンドの茶	=	
40 ポンドのコーヒー	=	20 エレのリンネル
1 クォーターの小麦	=	
2 オンスの金	=	
0, 5 トンの鉄	=	

一着の上着、そしてまた 10 ポンドの茶、そしてまた 40 ポンドのコーヒー、そしてま

た 1 クォーターの小麦、そしてまた 2 オンスの金、そしてまた 0,5 トンの鉄=20 エレ
のリンネル

問：全体的な、あるいは拡大された価値形態と一般的な価値形態の違いとは……？

貨幣形態

20 エレのリンネル	=	
1 着の上着	=	
10 ポンドの茶	=	2 オンスの金
40 ポンドのコーヒー	=	
1 クォーターの小麦	=	
0,5 トンの鉄	=	

問：一般的な価値形態と貨幣形態の違いとは……？ また、このマルクスの価値形態論と、
ケインズの美人コンテストやラカンの「3人の囚人」の論理問題とになんらかの共通性があ
るとしたら、それはどのようなものだろうか？